



三好市長 俵 徹太郎

新年あけましておめでとうございます。2010年のすがすがしい新春を、ご家族お揃いでお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

日頃は、市政各般にわたりまして、市民皆様には、格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、世界的経済危機による日本経済の長期景気低迷の影響は大きく、我が三好市におきましても地域経済の疲弊が続いており、建設業界等の弱体化、観光客の減少、消費の落ち込みなど、市民生活にも大きな影響があったことと申します。

市といたしましては、国の大型補正予算による経済危機対策と歩調を合わせ、継続的に対策

迎春

三好市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。2010年の年頭に当たり、三好市議会を代表いたしまして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春を、ご家族おそろいで、お健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、皆様には、日頃から市議会に対し、あたたかいご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼を申し上げます。

私は、昨年12月定例議会において、前議長の辞職に伴い新議長にご推挙を賜り、三好市議会第三代の議長に就任いたしました。議長就任後のはじめの議会運営となりました12月定例議会は、議員各位や執行部の皆様のご指導、ご協力をいただきながら無事終了することが出来ました。関係各位のご協力に心より感謝申し上げます。

三好市議会議長

木下善之



市民参画による活力ある三好市に向けて

を講じてまいりましたが、ある程度の地域経済の疲弊を抑制する下支えとなったものの、景気回復とまではなっておりません。

また、新型インフルエンザが全国で流行し、小中学校等の学級・学校閉鎖が相次ぐなど、市民皆様もご心配されていると思います。インフルエンザの予防には、うがい・手洗いの励行が一番効果的と言われており、皆様一人一人が実践をしていただき、感染予防に努めていただきたいと思います。

「市民参画型の行政」のもと、官民協働で知恵を出し合い、未来に向けて「活気あふれる三好市」のまちづくりを行ってまいりました。

2月には、よりよい教育環境づくりの礎となる、教育振興計画が市民参画により策定されました。また、4月には池田中学校と池田第一中学校の統合による新生池田中学校も、保護者の皆様はじめ関係皆様のご理解とご協力により誕生し、新たな歴史を刻み始めました。東祖谷地区でも、保護者や地域住民等と協議を重ね、平成24年度には4校の小学校が統合され、東祖谷中学校と併設した新しい小学校となる予定です。中学校の体育館の改修とともに新校舎の実施設計に取り掛かること

ができました。この新校舎は、木材の地産地消を目的にした大型木造建築で、東祖谷地域はもとより、三好市のシンボルとなり、市民皆様に親しまれるものと確信をいたしております。

また、8月に行われました衆議院議員選挙の結果、「コンクリートから人へ」を掲げ、国民生活を第一とする民主党を中心とする新政権が誕生し、政権交代がなされました。三好市で行われている猪ノ鼻トンネルや大歩危トンネル、柴川ダムなどの公共事業が新年度事業でどうなっていくのか、今後、注視していく必要があります。新政権の下、三好市の予算編成作業も一月から進めていきます。基本方針として持続可能な財政構造を維持し、将来の財政負担の抑制を図りつつ、限られた財源を地域住民のために、より効率的・効果的に執行できる予算編成を考えております。経済の回復に向けて、国や県とも連携を取りながら、対策を講じてまいりたいと考えています。

さて、本年は、市民皆様のご参画をいただき、策定いたしました三好市総合計画をはじめとする各種基本計画に基づき、「活気あふれる三好市」となれるよう努力してまいりたいと考えて

本方針のもと、公共事業費関係が削られ、子育て支援を含む社会保険費関係に重点を置いた新年度予算が閣議決定されたところでございます。いずれにしましても、国や県の動向を注視しながら、私も議会は執行部と連携して、三好市への予算獲得に全力投球しなければなりません。また、今年4月には、私も議員も合併特例4年の任期が満了し、市民の皆様方の審判を受けることになりました。市民の皆様にはご案内のように、議員定数は現在の合併特例での定数38人を14人削減し法定数内の24人とし、選挙区を廃止して全市一区で、市議会議員選挙が行われることになりました。また、このことに伴い、議員報酬は、特別報酬等審議会の答申を受けて、近隣の類似市並みに引き上げを行うことになりました。市民の皆様にはなにとぞ、このことをご理解の上、ご指導ご協力を賜りたいと思います。

そのほか、三好市のケーブルテレビも昨年からは市内全域でのサービスが始まり、議会についても生中継で市民の皆様へ視聴いただけるしております。ケーブルテレビ放送は、全市民の皆様が平等に素早く情報を共有することで、市民参加のまちづくりに大きく寄与するものと期待しております。

おられますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。地方分権化社会が進む中、真に強い地方自治の構築を目指し、行政と市民皆様とが共通した認識を持つて、効果的・効果的な行政運営を行い、活力あふれる将来へ前進してまいりたいと思っております。近年、法改正により大きく変化する後期高齢者医療制度、介護保険制度、障害者支援などの福祉につきましても、関係各方面との連携を密にしながら福祉サービスの充実に向けて、的確かつ迅速に対応いたします。また、安全で安心な生活のための地域医療には、医師不足や診療科の偏在など、大きな課題を抱えておりますが、無医地区に診療所の開設をめざすとともに、公立病院改革や医療ネットワークの再編など、関係機関と連携を図り、問題解決に向けて取り組んで参ります。

迎えました平成22年は、市民皆様の福祉の向上と活気あふれるまちづくりを目指し、より効果的な行政運営を行ってまいりますので、今後ともご支援ご協力よろしくお願ひ申し上げます。新春の門出にあたりまして、市民皆様のご多幸とご健康を祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

なお、ケーブルテレビ中継時の議会の休憩の取り方について、昨年一部市民の皆様からご指摘をいただきました。会議中の休憩は原則一時間置きに取ることにしておりますが、それ以外にも急ぎ休憩を取る場合があります。これは、議会運営の会議原則の中に「二事不再議の原則」と言うものがあり、仮に誤った議決をした場合でも、同一会期中に同一議案を再び審議することが出来ないため、市民生活に直接影響のある議案についてはより慎重になり、やむを得ず審議の途中に休憩を取る場合がありますので、市民の皆様のご理解を賜りたいと思っております。結びに、政権交代により政治情勢は混迷を極めておりますが、私も議会と首長部局は車の両輪の関係と言われる中で、両者が適度な緊張感を保ちつつ「二歩離れて二歩離れず」の基本に立ち、執行機関との連携を今まで以上に密にし、市民生活を安定させるべく議会運営に邁進する所存でありますので、景気低迷により多難な財政状況が続くと思われませんが、市民の皆様は今後更なるご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。2010年が皆様方にとりまして輝かしい一年でありますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

さて、昨年は、8月30日に投票された衆議院議員選挙において、現憲法下でははじめて野党が単独過半数を獲得し、歴史的な政権交代が起き、9月16日には新内閣が誕生いたしました。新内閣は「地域主権の確立」を掲げ、現在の国と地方の依存と分配の関係を脱却し、それぞれの地域が活力を持ち、安全と安心、生きがいを実感できる地域社会を創っていくために、財源や権限の抜本的な見直しを進めようとするものでございます。このことは、今後地方の行政運営にも変革をもたらすし、これまで以上に住民への説明責任、信頼確保が求められることとなりますし、私ども地方議会の果たす役割は、今後ますます重要になって参ります。このような情勢下にあつて、私ども三好市議会では、政権与党のマネフェストの実行により、予算がどのように地方へ配分されるのか、三好市のような自主財源が乏しく、交付税に頼らざるを得ない自治体においては今後どうなるのかなど、三好市への影響を懸念し、国・県を通じての情報収集や執行機関との協議に多くの時間を費やして参りました。そして、昨年暮れには、注目されておりました2010年度予算は、「コンクリートから人へ」の基

市民生活を安定させる議会運営に